

会社案内

2023年版

株式会社 日本HP



Vision

A world where innovation drives extraordinary contributions to humanity.



Mission

Create technology that inspires ambitious & meaningful progress.

Belief

One thoughtful idea has the power to change the world.



社会のDXを推進し、 日本の発展に貢献

HP Inc. / 日本HPは、1939年に米国カリフォルニア州のガレージで創業したヒューレット・パカードカンパニーを祖とし、2015年の分社により誕生しました。

現在、世界170か国以上で事業を展開し、国内においてはPCの東京生産など、日本市場に根差した事業を推進しています。

社会の急激な変化に伴い、人々の暮らしや企業活動は転換期を迎え、オンラインとオフラインを組み合わせたハイブリッド様式が定着しつつあります。また、持続可能な社会の実現に向け、地球温暖化に代表される環境問題などへのさまざまな取り組みが必要不可欠となっています。こうした時代の変化に対応すべく、日本HPは社会のデジタルトランスフォーメーションを推し進め、日本の持続的な発展に貢献してまいります。

HPは、より安全でさまざまな用途に適したPCやプリンターを提供するとともに、周辺機器やサービスを拡充し、場所を問わず優れた顧客体験を創造します。また、3Dプリンティングやデジタルプリンティングでは、多様化する消費者のニーズに迅速かつ低コストで対応できる、パーソナライズ化した革新的なものづくりを実現していきます。

HPは、2030年に世界で最も持続可能かつ公正なテクノロジー企業になることを目指し、気候変動対策、人権、デジタルエクイティ(公平性)を推進する意欲的な目標を掲げています。日本HPもその一翼を担い、日本における対策を進め、誰もが暮らしやすい社会づくりに取り組んでまいります。



岡戸 伸樹
株式会社 日本HP
代表取締役 社長執行役員

パーソナルシステムズ事業

働き方や暮らしにおいてハイブリッドが定着する中、PCや周辺機器はさらに不可欠なデバイスとなり、その重要性も高まっています。

どのような環境においてもお客様が安心して利用でき、高い生産性を得られるよう「セキュリティ」「堅牢性」「デザイン性」を兼ね備えた幅広いPCのラインアップを提供します。特にセキュリティにおいては、業界で唯一、ランタイム侵入検知機能をもつ自己修復型BIOSを法人向けPCに搭載するなど、先進的な研究開発により、強固で包括的なHP独自のセキュリティソリューションを提供しています。

また、PC体験を高める周辺機器の拡充や、PCのライフサイクルを通じて支援するサービスにも力を入れ、個人から法人のお客様までさまざまなニーズや課題に対応します。



プリンティング事業

1984年に世界初の汎用サーマルインクジェットプリンターを発表して以来、個人向け、法人向け、商業・産業印刷向けと業界随一のラインアップを展開し、業界をリードしています。印刷品質の向上や対応メディアの拡充などに加え、HP独自のセキュリティやクラウドサービスを搭載することで、高い生産性と安心で安全なプリンティング環境を提供してきました。

また、HPはVRなど最新のテクノロジーをデジタル印刷のサービスに採用するなど、テクノロジーにより業界のデジタル化を推進しています。



ゲーミング

ゲーミングは、ライフスタイルの一部へと変化しています。HPは、ゲーミングPCのほかソフトウェアも充実させ、初心者からプロまで幅広く対応します。また、周辺機器にHyperXブランドを追加し、さらに魅力あるゲーミング体験を提供していきます。

周辺機器

場所を問わず快適なコミュニケーション環境を構築するには、用途に合わせた高性能な周辺機器が不可欠です。新たにPolyブランドが加わり、ノイズを軽減するヘッドセットやスピーカーフォン、話者を自動トラッキングするビデオバーなどにより、生産性だけでなく、会議やコラボレーションの質の向上を実現します。

ハイブリッドワークソリューション

オフィスや在宅など、働く場所を問わず高い生産性を維持する仕組みが求められる中、HPは、ハイブリッドワークを支援する製品とソリューションを拡充しています。また、オフィス内外で働く社員のデバイスを効率的に管理・サポートが可能なサービスと、安全を担保する高度なセキュリティソリューションを提供します。

ホーム&オフィスプリント

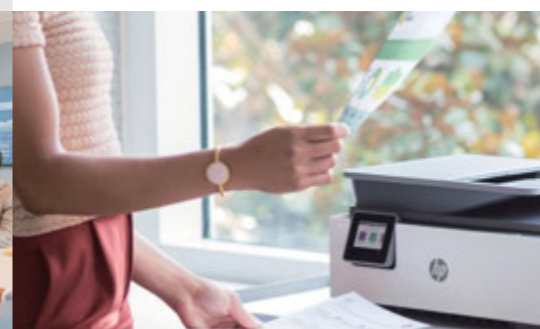
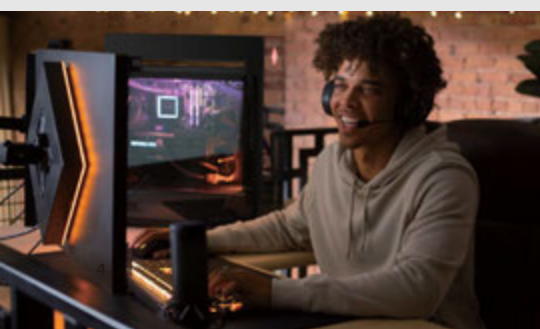
HPは、高いセキュリティを搭載した幅広いプリンターラインアップを展開。個人向けでは、テレワークなどで増加するさまざまな印刷ニーズに対応します。法人向けでは、プリンティング環境の設計から運用までトータルで支援するサービスも展開し、業務の効率化と管理における業務負担の軽減を実現します。

デジタル印刷

HPは、印刷業界全体のデジタル化を推進。高品質な多品種印刷が可能なHPデジタル印刷機により、パーソナライズされた高付加価値印刷による新たな顧客体験を創造します。また、オンデマンド印刷への対応により、環境負荷とコストの削減にも貢献します。

3Dプリンティング

優れた造形品質と高い生産性を実現する「HP Jet Fusion 3Dプリンティングソリューション」により、ものづくりを試作から最終品の製造までトータルで支援し、製造業のデジタル化を促進。製品販売開始から2022年11月までに、世界で累計1億7,000万個を超える部品が製造されています。



お客様の期待に応えるために



東京生産と
日本サポートについては
こちら

HPのハイブリッドワーク

イノベーションを生み出すHPの働き方



HPの人事制度と
テレワークの歩みは
こちら



HPの働き方や
社員事例、新オフィスの
詳細はこちら

Made in TOKYO

東京ファクトリー&ロジスティクスパーク

お客様に近い場所に生産拠点を構えることで、注文から製品を発送するまでの時間短縮に加え、遠距離輸送による振動や衝撃が軽減されるため、短納期で高品質な製品をお届けすることができます。これからはHPは、部品調達から物流に至るサプライチェーン全体の安全管理に取り組み、日本のお客様の高い品質要求に「MADE IN TOKYO」で応えてまいります。

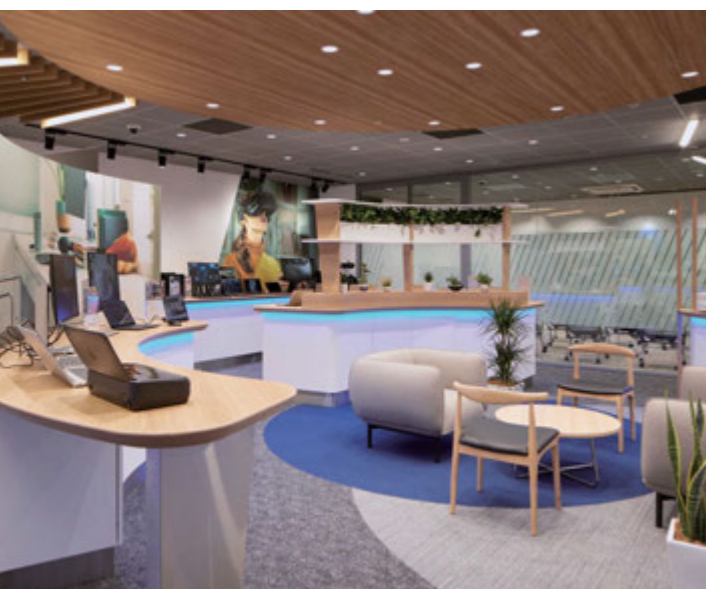
*「東京ファクトリー&ロジスティクスパーク」は、品質マネジメントシステムISO9001認証、環境マネジメントシステムISO14001認証、情報セキュリティマネジメントシステムISO27001:2013認証を取得しています。



テレワークの歩み

日本HPは、1977年にフレックスタイムを導入し、2007年には在宅勤務が可能なフレックスワークプレスを制度化しました。そして2021年7月、新しい働き方となる“ハイブリッドワーク”を開始。個々の業務特性やワークライフバランスに合わせ、働き方を選択できる制度や環境を整えてきました。

HPはこれからも、時代や暮らしの変化に対応した柔軟な働き方を推進し、生産性の向上と社員がいきいきと働ける環境の実現に取り組んでいきます。



HP Customer Welcome Center Tokyo

実際の利用シーンのデモンストレーションを交え、HPの幅広い製品ラインアップをご紹介する体験型ショールームです。現在と未来のビジネスを見据え、さまざまなビジネス環境の変化に対応する法人向けPCやセキュリティソリューション、ワークステーション、VR製品、POS、周辺機器などをご覧いただけます。

東京グラフィックスエクスペリエンスセンター

大判プリンターやデジタル印刷機のデモセンターでは、最新のプリンティングソリューションを設置し、印刷の前後の工程を含むトータルソリューションをご覧いただけます。さらに、お客様の業務に合わせた実践的なデモやソリューションの検証、トレーニングに活用されています。

*本ショールームは法人のお客様専用となります。見学をご希望の方は、弊社担当営業までお問合せください。



ハイブリッドワークへの取り組み

2021年11月、東京・品川に本社を移転。ハイブリッドワークの活用によりオフィス面積を従来の半分に縮小しました。新オフィスは“コラボレーションを推進する場”という考えのもとに設計され、円滑なコミュニケーションを生むためのさまざまな工夫が施されたワークスペースが設けられています。また、在宅業務環境の改善にも取り組み、業務上必要な機器や備品の購入費用補助も実施しました。

業務においては、署名・捺印や各種申請作業にクラウド型アプリケーションを導入することでデジタル化を推進し、さらなる効率化を実現しています。また、社員エンゲージメント向上にも取り組み、社員の会社に対する意識調査や、テレワーク環境下における社員間のコミュニケーションを維持するプログラムを実施しています。

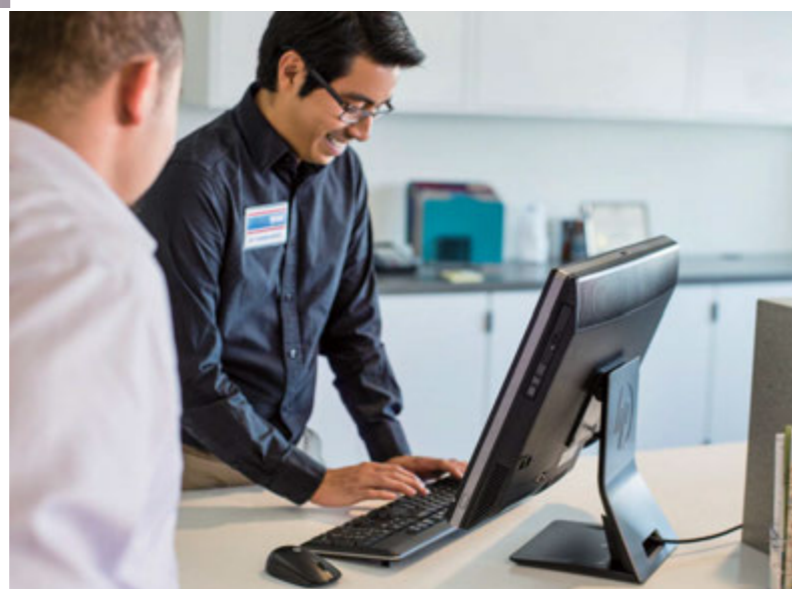
充実の販売体制

日本HPは、約4,000社の販売パートナーや、公式オンラインストア「HP Directplus」、コールセンターを通して、PCやプリンター製品の販売から、配送、設置、保守サービスまで、お客様のご要望にきめ細かくお応えしています。

お客様に最適なサポートを提供

お客様のご要望に迅速に対応するため、法人向け製品のサポートは、高い技術力を持つスタッフが国内で対応します。また、電話やメールによるサポートに加え、SNSプラットフォームを活用したサポートも展開しています。

*日本HPのカスタマーサポートは、品質マネジメントシステムISO9001認証を取得しています。



社員の声



“業務効率の向上と
コミュニケーション活性化を実現”

資料作りに集中したいときは在宅勤務、メンバーとディスカッションしたいときは出社するなど、柔軟に働く場所を選択でき、業務の効率化とコミュニケーションの活性化を実現しています。



“自分のリズムに合わせて時間を
有効活用。仕事も子育ても順調”

コロナ禍前から積極的にテレワークを活用しています。子どもの生活リズムに合わせて柔軟に働くことができ、とても助かっています。また、Tech Cafeがあるのは心強いです。



“訪問型からオンライン中心の営業に
切り替え、お客様との接点が倍に”

オンラインの選択肢が加わり、営業の効率化につながっています。また、出張で度々家を留守にしていたが、今は子どもとの時間を大切にできています。



“BCP環境下でも通常業務が可能。
社員の安全を第一優先に”

HPは、新型コロナウイルス感染が拡大し始めた当初、迅速に完全在宅勤務へと移行。社員の安全とビジネスを両立するにはハイブリッドワークが最適だと感じています。

サステナブルインパクト

気候変動対策、人権、デジタルエクイティに対するHPの取り組み



最新のサステナブルインパクトレポートの
エグゼクティブサマリーはこちら

2030 vision Sustainable Impact

HPは、世界で最も持続可能かつ公正なテクノロジー企業になることを目指しています。

HPは、世界で喫緊の課題となっている、気候変動対策、人権、デジタルエクイティに対して、国連の持続可能な開発目標に沿った意欲的な目標を策定。その目標を達成すべく、HPのテクノロジー、人材、プラットフォームを活用し、ビジネスとエコシステムのあらゆる側面からサポートすることで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



人権

- 労働者のエンパワーメント
- インクルージョンと帰属意識の文化
- 社会的公正、人種およびジェンダー平等

HPのエコシステム全体で、人権、社会的公正、人種とジェンダーの平等を推進し、すべての人々の水準を引き上げます。



2015年から2030年までに、労働者エンパワーメントプログラムを通じて100万人の労働者を支援することが目標。2021年までに、34万9,000人がプログラムに参加。



毎年、社員調査“Voice Insight Action Survey”を実施。94%の社員がHPは多様性を尊重していると回答。87%が職場で自分らしくいることができると回答。



[日本] 2025年3月までに女性管理職比率12%、男性の育児取得率100%にすることが目標。2022年、女性管理職比率10.6%、男性の育児取得率60%を達成。



気候変動対策

- 炭素排出量
- 森林保護
- 循環性

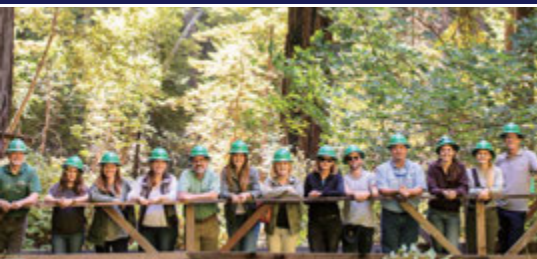
HPは、製品の省エネ化、環境負荷物質の削減や代替、リサイクルの容易性など、製品設計から製造、使用、回収にいたるまで、ライフサイクル全体で環境負荷の削減に努めています。そして、2040年までに、バリューチェーン全体で、温室効果ガス排出量ネットゼロの完全再生型経済の実現に向け取り組んでいます。



デジタルエクイティ

- 教育
- ヘルスケア
- 経済的機会

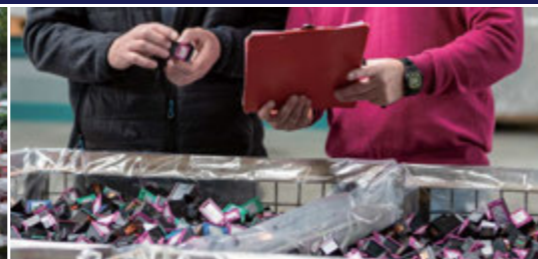
HPは、多くの人々がより豊かな暮らしを送るうえで必要な教育、雇用、ヘルスケアへのアクセスを妨げるデジタル格差の解消に向けて取り組んでいます。日本においても、HPのテクノロジーや人材を活用し、デジタル格差解消に向けた取り組みを含む、さまざまな社会貢献活動をおこなっています。



世界自然保護基金に8,000万ドル支援するとともに、2020年10月から1年間で1万4,420ヘクタール以上の森林を再生、保護、保全。



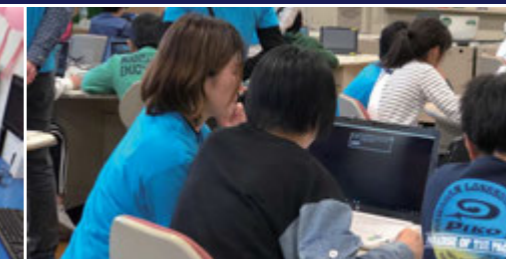
2017年以降、HPはオーシャンバウンド・プラスチックを使用した新製品を世界中で300以上発売。



2016年から2025年までに、120万トンのハードウェアとサプライ品を再利用またはリサイクルすることが目標。2021年に、76万4,800トンを達成。



2015年から、7,430万人以上の人々に対し、HPの教育プログラムとソリューションを活用した学習の機会を提供。2025年までに1億人に提供することが目標。



2016年から、HP社員によるボランティア時間を95万時間提供。2025年までに、150万時間提供することが目標。



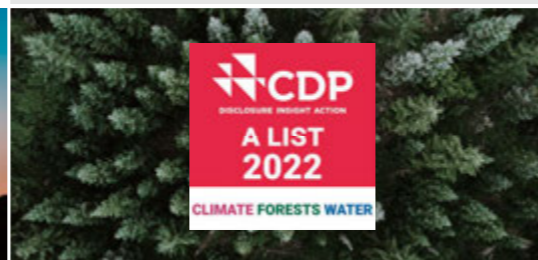
2016年から、HP財団および社員より9,850万米ドルを寄付。2025年までに、1億米ドル寄付することが目標。



2025年までにHP製品の梱包材に使用される使い捨てプラスチックを75%削減することが目標。2018年以降、44%削減。



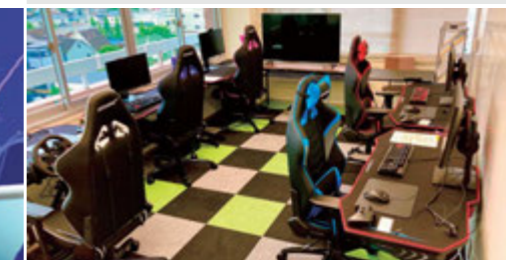
2025年までに、HPのグローバル業務に必要な消費電力すべてを、再生可能エネルギーで調達することが目標。2021年現在、54%相当を再生可能エネルギーで調達。



2022年、HPは10年連続でCDP気候変動Aリスト企業に選出。また、気候、森林、水、サプライヤーエンゲージメントリーダーの4つの分野でAスコアを獲得。



[日本] 障がいにより文字を読むのが困難な子供たちのための、児童書の音声図書製作の活動を支援。2022年までに、計92冊の音声電子図書を提供。



[日本] ITリテラシー向上を目的に、中高生の活動を支援する施設に無料のゲーミングPCコーナーを設置。2022年までに累計4,125名が体験。



[日本] 2011年より、小学校5年生を対象とした体験型経済教育プログラム“スチューデント・シティ”を支援。

HPのイノベーション

① HP初の製品、音響機器を測定するオーディオ発振器「HP 200A」 1939

HP初のコンピューター「HP 2116A」 1966

② 世界初のデスクトップPC「HP 9100A」 1968

③ 世界初のハンドヘルド関数電卓「HP-35」 1972

腕時計型情報端末「HP-01」 1977

④ 世界初のIBM互換機。持ち運び可能なPC「Compaq Portable」(コンパック) 1983

タッチスクリーン搭載PC「HP-150」 1984

世界初のサーマルインクジェット「HP ThinkJet」⑤ 1984

世界初のデスクトップ型レーザー「HP LaserJet」⑥ 1984

⑧ パームトップPC「HP 200LX」 1994

B5サブノート「Contura Aero」(コンパック) 1994

世界初のインクジェット複合機「HP OfficeJet」 1994

世界初の大判インクジェットプロッタ「HP DesignJet」⑦ 1991

⑨ 世界初のタブレットPCとノートPCを組み合わせた「Compaq Tablet PC TC1000」 2002

2008

「HP PageWideテクノロジー」搭載のインクジェットデジタル輪転機 2008

世界初の屋内外の幅広い用途に対応可能な「HP Latexプリンティングテクノロジー」⑩ 2008

世界初の大判インクジェット複合機「HP DesignJet T2300 eMFP」 2011

世界初のAiOワークステーション「HP Z1」 2012

世界初のモバイル複合機「HP OfficeJet 150 Mobile AiO」⑪ 2012

世界初のBIOS自動復旧機能「HP Sure Start」 2013

次世代の没入型コンピューティング「Sprout by HP」 2014

2015

「HP PageWideテクノロジー」搭載の大判プリンター⑫ 2015

⑭ ラグジュアリーデザインPC「HP Spectre 13」 2016

モノづくりを変革する「HP Jet Fusion 3Dプリンティングソリューション」⑬ 2016

⑮ VR対応ウェアラブルワークステーション「HP Z VR Backpack G1 Workstation」 2017

無重力対応プリンター「HP ENVY Zero-Gravity Printer」⑯ 2017

⑰ 世界初のレザー採用コンバーチブルPC「HP Spectre Folio 13」 2018

金属部品造形を可能にする3Dプリンター「HP Metal Jet」 2018

⑱ ディープラーニングAIを活用したマルウェア防御機能「HP Sure Sense」 2019

HP初のテキスタイル印刷向け大判プリンター「HP Stitch S プリンター」⑭ 2019

⑳ オーシャンバウンドプラスチックを使用した世界初のノートPC「HP Elite Dragonfly」 2019

再生プラスチックを30%採用した個人向けプリンター「HP Tango Terra」⑱ 2019

㉑ 再生プラスチックを使用した世界初のディスプレイ「HP EliteDisplay E273d」 2019

2020

セキュリティの包括的なソリューション「HP Wolf Security」 2020

会社概要



会社の沿革や製品のイノベーションの歴史の詳細はこちら

株式会社 日本HP

社名：株式会社 日本HP (英語名：HP Japan Inc.)
 設立：2014年12月
 代表取締役 社長執行役員：岡戸 伸樹
 事業内容：PC、プリンティングおよび付随するサービス、ソリューション事業
 資本金：5億円
 本社：東京都港区港南1丁目2番70号
 品川シーズテラス21階
 TEL：03-4578-4600
 (カスタマー・インフォメーションセンター)
 URL：https://www.hp.com/jp

HP Inc.

社名：HP Inc. (略称：HP)
 設立：2015年11月
 社長兼CEO：エンリケ・ロレス (Enrique Lores)
 事業内容：PC、プリンティングおよび付随するサービス、ソリューション事業
 本社：米国カリフォルニア州パロアルト市
 URL：https://www.hp.com

2022年度売上 630億ドル	従業員数 約5.8万人	活動拠点 170か国 以上 ^{*1}
特許数 28,000件 以上 ^{*2}	Fortune 500にて 59位 ^{*3}	チャネルパートナー 25万社 以上
Global 100の 世界で最も持続可能な企業100社に 8年連続 で選出 ^{*4}	ENERGY STAR Partner of the Year Sustained Excellence Awardを 3年連続 受賞 ^{*5}	
Dow Jones Sustainability World Indexの 構成銘柄に 11年連続 選出 ^{*6}	Newsweekの America's Most Responsible Companies 4年連続1位 ^{*7}	

*1 As reflected in HP Proxy Statement 2022 : https://s2.q4cdn.com/602190090/files/doc_financials/2020/sr/HPQ-2021-Proxy-Statement.pdf
 *2 Patent number reflected in HP's 2022 10-K Filing
 *3 HP ranking as of 2022 please see <https://fortune.com/company/hp/fortune500/>
 *4 please see <https://www.corporateknights.com/rankings/global-100-rankings/2023-global-100-most-sustainable-companies/>
 *5 2020年から3年連続で、ENERGY STARによる最高位の賞である ENERGY STAR Partner of the Year Sustained Excellence Award を受賞
 *6 2011年から11年連続で、Dow Jones Sustainability World Index の構成銘柄に選出
 *7 HP ranking as of Dec. 2022 please see : <https://www.newsweek.com/rankings/americas-most-responsible-companies-2023>

OUR ORIGIN "the HP WAY"

1939年の創業時から培ってきた独自の企業理念「HP Way」は、2015年の分社後も、私たちのDNAとして受け継がれています。HP Wayは、「尊敬と信頼」に基づく企業文化であり、お客様、パートナー、社員、地域社会、すべてにとって価値ある企業であるべきとする考え方です。これは、トップダウン型の経営スタイルが一般的だった当時としてはとても革新的なものでした。HPは、今後もこのDNAを大切に、PCおよびプリンティング業界のリーディングカンパニーとして、世界中の人々の暮らしをより豊かにする革新的なテクノロジーを創造するとともに、社会問題の解決に向け取り組んでいきます。



“人間は誰でも、立派な仕事や創造的な仕事をしたいと心から望んでいる。そしてその人達に適切な環境さえあれば、必ずそれは実現するものだ”

創業者 ビル・ヒューレット

沿革

1963年(昭和38年)	HPと横河電機株式会社の合併「横河・ヒューレット・パッカード株式会社(YHP)」設立
1969年(昭和44年)	コンピュータ事業へ参入
1989年(平成元年)	日本アパロコンピュータ株式会社と合併
1990年(平成2年)	プリンター事業に参入
1995年(平成7年)	「日本ヒューレット・パッカード株式会社」に社名変更
1999年(平成11年)	横河電機株式会社との合併を解消し、日本ヒューレット・パッカードは、ヒューレット・パッカード株式会社の100%保有会社へ計測機事業を(現「アジレント・テクノロジー株式会社」)を分社
2001年(平成13年)	デジタル印刷機メーカー「Indigo社」を買収し、日本においても事業開始
2002年(平成14年)	コンパクトコンピュータ社と合併し、日本においても事業開始
2005年(平成17年)	大型デジタル印刷機メーカー「Scitex Vision社」を買収し、日本においても事業開始
2011年(平成23年)	東京都江東区へ本社移転
2013年(平成25年)	日本ヒューレット・パッカード株式会社、創立50周年を迎える
2015年8月(平成27年)	エンタープライズ事業(現「日本ヒューレット・パッカード合同会社」)と分社し、「株式会社 日本HP」として事業開始
2021年11月(令和3年)	東京都港区へ本社移転
2022年11月(令和4年)	周辺機器メーカー「Poly社」を買収し、日本においても事業開始

株式会社 日本HP

〒108-0075
東京都港区港南1丁目2番70号
品川シーズンテラス21階
TEL: 03-4578-4600 (カスタマー・インフォメーションセンター)

本カタログは、HP Indigoデジタル印刷機で印刷しています。
HP Indigoデジタル印刷機は、多品種少量印刷を高品質、短納期で実現するHPのプリンティングソリューションです。

記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
記載事項は2023年2月現在のものです。
本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。
© Copyright 2023 HP Development Company, L.P.

0XX08162-06

